

令和2年度・第1回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2020 令和2年5月21日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局ならびに web 会議(新型コロナ対策による)
3. 委員出席 委員総数5名、出席委員数4名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、栗原さつき、安藤一宏
 - (2) 欠席委員の氏名 得上成子
 - (3) 放送事業者側出席者名 放送担当 岩田 豊、棟方智子

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 子育てはひふへほ(火曜日午前中の生放送・週1回)
- (2) 意見交換 5月度からの番組編成その他について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

審議委員長よりご挨拶

皆さまこんにちは、このたびの新型コロナウイルスに係る緊急事態のなか番組放送スタッフ並びに関係者の皆様には、安全安心なスタジオ環境対策を講じての放送活動をされていることに対して感謝を申し上げます。今後も各位の体調管理にはより一層気を付けてくださるようお願い申し上げる次第です。では本日の会議もどうぞよろしくお願いたします

(1) 審議事項

(放送担当より)

今回は、2020年5月5日に生放送致しました「子育てはひふへほ」となります。今回は4月度より政府による新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言を受けて、埼玉県が当該地域に指定され、現在越谷市内の学校施設が休業となっておりますことに関連し、「有事の教育現場について」をテーマに、越谷市立新方小学校・田畑校長先生のお電話によるご出演を頂きましたので、本放送内容を審議委員の皆さまにご試聴頂きご意見等をお願いいたたく存じます。皆さまどうぞよろしくお願いたします。

(番審委員より)

今回の放送内容は再放送を含め、とてもタイムリーだと思います。学校現場の代表者が不安な児童たちへの対応方針とそのための行動などについて具体的で現実的に行っている事例が伝わり、教職員が一丸となり個々に課題への対応されていることも伝わっていました。また、校長先生の教育の原点と学校ケアの考え方も紹介されていたことでPTA・市民やリスナーの皆さんも理解が深まり学校に対する信頼も更に高まる内容だと感じました。聞き手の番組パーソナリティの方もよく準備された構成で、学校現場の緊張感もよく聞き取れていた番組でしたので、再放送も1回のみならず放送できればと思いました。

(番審委員より)

大変わかりやすく聴きました。聞き手(まゆゆさん)の進行が良い。聞きたいことが順序立てられていて、3月から現在までの小学校の様子リアルに伝わってきました。田畑先生の熱い語りに対して、まゆゆさんの柔らかい口調と相槌にも好感が持てました。子育て番組としてだけでなく、一般向けの放送内容としても成り立つのではないかと思います。学校が再開された後の続編的な情報や、中学校の様子なども聞いてみたいと思いました。今回の放送内容とは直接関係ありませんが、学校格差や保護者の意見など、他にも気になることもあり、色々と再認識することができました。

(番審委員より)

有事とのこと、大変貴重なご意見を頂きラジオでの発信は良かったです。また個人的に友人等から、今回の放送を聞き逃したという方もいて、再々度の放送もぜひ欲しいという意見を頂戴しました。市内各学校の先生方のお話なども、今後も続いていくと保護者には自分の地区として安心なさるのではと感じました。先生からのお話も聞いて安心したと同時に、空き時間を子供時間と称して軽いお勉強の時間を作ってもよいのではとも感じました。子供たちのための時間、お勉強とは別に、府中にあるような子供たちがおしゃべりするタイムもあったら楽しいのではないかと思います。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。今回の放送は、コロナ禍の影響もあり制作に当たってはゲストご出演者様に来局を頂くことが叶わず、事前に詳細調整をした上で、お電話によるご出演をもって生放送での対応と致しました。局宛にもリスナーの方から再放送のご希望を頂きましたので、ご承知の通り放送後の週末に再放送を行っています。今回の経緯を機に今後は他校の教員の皆様とも連携できるような調整を進めて参りたく存じます。また皆さまのご意見は担当者へ反映してゆきたいと思えます。ありがとうございました。

(2) 意見交換

(放送担当より)

本4月度より政府による新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言を受けて、当局では現在、来局に際して公共交通機関を利用した移動や越県移動を伴う番組担当者入局制限や、入局時の除菌、衛生管理の厳格化、生放送時のゲスト、アシスタントのご出演制限などの対策をとっており、一部放送内容を変更しながら運営を行っています。今後は社会情勢とも照らし合わせて放送番組を改編していく予定となっておりますので、審議委員の皆様には、それぞれ関連したご意見を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

(番審委員より)

放送内容が、どうしてもコロナウイルスにかかわる話題が多くなりがちですが、テレビのワイドショーなど見ていると「またか…」と思ってしまいます。必要ないシーンとの線引きをして、メリハリのある明るい番組作りをよろしくお願ひいたします。

(番審委員より)

夕方のライト点灯の時間、夕方日が長くなっているのも、お外の様子をみてもからの注意喚起があったのが良いと感じました。先日夕日が眩しい時にそんなような気持ちになりました。周囲からも毎回の交通情報、放送時間がタイミングよくとてもありがたいとのことご意見を頂きましたのでお伝えしたく思います。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。当局の放送内容には、地域のきめ細かい情報や何か有ったときに頼りになる情報元という点で、リスナーの皆様が大きく期待を寄せていると感じております。現在、放送業務担当、番組担当メンバーには、それぞれ負担をおかけしていますが、今後も引き続き

皆様からの様々なご意見を局全体で共有できるよう努めると共に、より品質の高い番組作りを行って参りたく存じます。ありがとうございました。

審議委員長よりご挨拶

こしがやエフエムは今年5年目を迎えました。過去4年間の実績を踏まえながら、新しい番組づくりと放送枠の拡大へのチャレンジを続けていただきたいと思います。また、放送スタッフ並びに関係者の皆様には、体調管理にくれぐれも留意され市民参加の番組をリスナーに届けていただけるように願います

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和2年7月16日(木) 14:00～

次々回は 令和2年9月17日(木) 14:00～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和2年6月1日

7. その他参考事項

特に無し